

広報ほんべつ

本がリ

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2015

January
No.1035

1 月

本別中央小学校

勇足小学校

仙美里小学校

2015 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。新たな希望を胸に、健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げますとともに、日ごろより町政運営に特段のご理解とご協力をいただいておりますことに、心からお礼申し上げます。

昨年、国内経済では一部の業種において景気回復の兆しがあるものの、依然とした中央への一極集中、さらには少子高齢化や人口減少により地方経済への効果は見えない状況であります。一方、ノーベル物理学賞を三氏が受賞するなど、日本における開発力、技術力の高さをあらためて世界が認める年となりました。

本町では、町民の皆様とともに創り上げた第六次総合計画に即応した施策を精力的に展開し、企業立地施策においては、昨年初に製材工場が本格操業を開始し、また起業家支援策により、五月には木製品加工工場が本町に進出するなど、産業・経済における活性化の着実な成果を上げるべく取り組みが進められ、さらに、家庭や地域の子育て機能の充実など、子育て支援策の強化を軸に、子供たちへの食育の推進、これまで以上の安全・安心な食事の提供を目的とした学校給食共同調理場のオープン、子育て環境の整備や子供たち

の健全育成に向けた環境づくりの取り組みをより充実させるための子ども未来課の新設など、さまざまな子育て支援策をスタートさせる一年となりました。

また、基幹産業であります農業は、春先の天候不順により若干の心配があり、小麦において収量、品質ともに例年を確保できなかったものの、他の作物にあっては、平年並みを確保することができたことは喜ばしいところであります。

これらは、これまで進めてきた環境整備や制度の充実はもとより、より良いまちづくりに向けた取り組みに対し、町民の皆様をはじめ、議会、各種団体等それぞれの立場における積極的な関わりが実を結んだものであり、あらためて厚く感謝とお礼を申し上げます。

今後とも町民の皆様のご思いと時代のニーズを的確に捉え、国が掲げる地方創生に乗り遅れることなく、地域の活性化に向けた取り組みに邁進し、本町がさらなる飛躍を遂げる一年とする決意を新たにいたします。

本年もこれまでと変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸とご健康を心からご祈念申し上げます。

本別町長
高橋正夫
Masao Takahashi



【役場】

【広報広聴常任委員会】

町長	高橋正夫	委員長	阿保静夫
副町長	砂原 勝	副委員長	藤田直美
【町議会】		委員	篠原義彦
議長	方川一郎		
副議長	林 武		矢部隆之
			山西三三夫

【総務常任委員会】

【教育委員会】

委員長	高橋利勝	教育委員長	水谷令子
副委員長	小笠原良美	副委員長	布施耕一
委員	阿保静夫	委員	山下博志
	大住啓一		鈴木清志
	矢部隆之	教育長	中野博文
	山西三三夫	【選挙管理委員会】	

【産業厚生常任委員会】

委員長 中川祐一

委員長	方川英一	委員長	木下英子
副委員長	篠原義彦	副委員長	小林信雄
委員	林 武		十河 透
	黒山久男		
	藤田直美		

新年のごあいさつ

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を皆様とともに迎えられることを心からお祝い申し上げますとともに、平成二十七年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年夏、町議会議員選挙が行われました。議員定数も昭和二十年代の最大26人から、現在12人となった中で、議員一人ひとりの使命はより重いと感じているところです。そして、議員自らが変わらなければ議会改革は進まないと考え、改革を進めているところです。その取り組みが選挙で訴えたこと、町民の皆様にお約束したことに応えることであり、議員に課せられた責務であります。

日本経済における景気回復のためさまざまな施策の経済効果は、大都市、大企業にとどまり、地方の地域経済が活力を取り戻すには、まだまだ厳しい状況下にあります。時代は混沌としておりますが、これから地方創生が大きく展開されようとしておりますので、今年こそ、本町にとって長いトンネルから脱却できることを期待しています。

本町農業では、春先は干ばつ状態が続き、その後も「えぞ梅雨」のような天候が続いたため、日照不足などにより生育が心配されましたが、

七月以降は天候も回復したことでより順調に生育し実りの秋を迎えることができました。総体では平年並みの収穫を得ることができたと考えているところであります。

本町の経済状況は、一昨年に引き続き新たな起業家も数社行われ、企業誘致活動の効果があらわれてきているものの、町内では景況感の改善が見られない状況が続いていると考えております。

町村への事務権限を委譲する地方分権改革が進められ、住民の身近な町村の役割は一層重要になっており、特に本町の少子化対策、農業振興、空き家対策などの課題もあり、このような課題を解決していくためにも、本町議会とその議員が果たすべき役割および責務の重要性は、ますます増大してきております。

議会では、「対話する議会づくり」を積極的に進めるため、「町民の皆様との対話を大切にし」、「町民の皆様が安心して安全に暮らせること」、「本別町が将来につなぐしつかりとした今を築くこと」に向け努力して参ります。

皆様にとりまして、将来に向かって発展していく希望と夢に満ちた新しい年になりますよう心からご祈念を申し上げます。

本別町議会議長
方川一郎
Ichiro Katakawa

【監査委員】		代表	畑山一洋	委員長	山下芳久
委員	黒山久男	職務代理者	土藏啓一		
【公平委員会】		委員長	大和田和盛	【社会教育委員】	
委員	矢野邦夫	委員長	帰山孝美		
	新津直子	副委員長	志戸田由美子		
【農業委員会】		委員	田口 守		
会長	山西輝美				
会長代理	荒木幸造		沼田久枝		
委員	山西三三夫		小川末男		
	細田 昇		新田美知子		
	荒 哲弘		井出良則		
	阿保静夫		金山泰幸		
	風間 進	【本別消防団】			
	牧田安史	団 長	遠藤利之		
	斎 等	副団長	三井孝寿		
	新津初男		矢野邦夫		
	小笠原 徹		伊藤英昭		



ぼくたち わたしたち

2015年の干支はひつじ(未)。平成15年生まれで今年、足小、仙美里小合わせて54人。将来の夢、今年頑張り

- 【5年生】
- ☆夢Ⅱサッカー選手 安久津洸成
 - ☆勉強とスポーツをがんばる 阿部凌也
 - ☆野球で全道大会にいけるようにがんばりたいです 石川泰共
 - ☆バドミントンでフットワークをキレイにできるようにがんばりたい 伊豆蔵彩季
 - ☆左右両方で歩く練習をがんばります 井出朗人
 - ☆100点を毎回とりたい! 岩崎滉司
 - ☆夢Ⅱプロサッカー選手 遠藤 魁
 - ☆ピアノをもっと上達させる! 英語をがんばりたい! 菊池妃織
 - ☆夢Ⅱ建築士になりたい 郡 柚衣
 - ☆夢Ⅱゲームクリエイターか宇宙飛行士 坂井 智
 - ☆みんなを引っ張っていきけるようなキャプテンになります 佐々木彩花
 - ☆夢Ⅱバスケット選手 佐々木颯太
 - ☆夢Ⅱファッションデザイナー 佐藤夢叶
 - ☆夢ⅡロサンゼルスNB A(バスケットボール)のレイカーズというチームに入ること 篠田直史
 - ☆バスケットをがんばる 島田 哲
 - ☆夢Ⅱ人の役に立てるような大人になりたい 鈴木月乃
 - ☆テストで90点以上を取りたい 高橋 奏
 - ☆バトミントンで優勝すること。全国大会に行けるような強さに! 瀧澤羽菜
 - ☆夢Ⅱ漫画家になりたい 中村康平



- 【6年生】
- ☆夢Ⅱ弁護士になりたいです 浪江彩香
 - ☆夢Ⅱ小学校の教師 原 心海
 - ☆算数の問題をすらすら解くこと。夏のコンクール(アンサンブルコンクール)に出ること 東山彩香
 - ☆夢Ⅱ獣医師 平尾弥玖
 - ☆夢Ⅱ歯科衛生士 廣田七菜
 - ☆未来に向けて勉強や体づくりをしつかりやっていく 府川慧哉
 - ☆夢Ⅱ2020年東京オリンピックに水泳で出場し金メダルを取る 前田萌衣
 - ☆夢Ⅱ大工になりたいです 前田蓮平
 - ☆夢Ⅱ科学者 松本伶美
 - ☆ソロバンで1級合格! 森原聖奈
- 【9年生】
- ☆中学校で部活と勉強をがんばりたい 有沢龍平
 - ☆途中で投げださないこと 歌住 惇
 - ☆夢Ⅱプロ野球選手 木村海斗
 - ☆中学校に入ったら勉強が急に難しくなるけど頑張ります 齋藤さよ
 - ☆テニスの練習を毎日する 阪本 葵
 - ☆夢Ⅱ総理大臣になって日本を変える!! 車が空を飛ぶように変える 佐久間伸幸
 - ☆夢Ⅱ松月堂をつぐこと 佐藤碧惟
 - ☆夢Ⅱ卓球選手 佐藤和希
 - ☆夢Ⅱパン屋 前佛佳亮
 - ☆中学校で勉強をしつかりする 寺内勇人
 - ☆習い事、勉強をがんばりたい 友高 楓
 - ☆パパのトラックに乗ってお手伝いすること 中野 空

ひつじ年生まれ

年男、年女になる子供たちは中央小、勇
たいことなどを聞いてみました。(敬称略)



新春

夢

希望



一人ひとりに個性があり、夢がある。
今の気持ちを忘れずに、
君だけのよさを輝かせよう!

勇足小学校

- 【5年生】
- ☆夢ⅡAコープで働くことです。楽しそうだからです 石上晃聖
 - ☆去年できなかった走り高跳びの1mを越したいです 大関翔夢
 - ☆夢Ⅱ酪農家になって牛を育てたい 西久保圭牙
 - ☆夢Ⅱ美容師になってみんなが喜ぶような髪型にします 二瓶由理亜
- 【6年生】
- ☆中学生になるので、勉強や部活に遅れを取らないことを頑張りたいです 鴨井風河
 - ☆夢Ⅱすてきな嫁さんになって幸せに暮らします 林 彩奈
 - ☆夢Ⅱ弁護士になって色々な人を弁護したいです 山下弓葵乃

仙美里小学校

- 【5年生】
- ☆バレーで今の中学1・2年生に追いつくくらい上手になりたい 加藤絵里
 - ☆野球少年団、勉強をがんばりたい 原田一輝
 - ☆社会の勉強や野球少年団のキャプテンをがんばりたい 伏見翔哉
 - ☆夢Ⅱゲームクリエイター 布施尚人
- 【6年生】
- ☆中学に入るので勉強、部活、友だちを沢山つくることをがんばりたい! 内田里穂
 - ☆中学生になるので友達を沢山つくりたい 山田凌士

小 熊 熊 楠 清 木 北 河 河 川 河 河 鹿 鎌 金 金 加 加 加 加 加 加 門 片 片 小 小 小 大 大 大
 西 本 本 茂 原 村 原 村 瀬 瀬 尻 崎 山 居 田 井 藤 藤 藤 藤 藤 藤 山 桐 寺 田 川 関 関 泉
 勇 拓 聖 春 優 亜 ね 千 大 満 桂 菜 宙 一 大 良 秀 七 大 慎 賢 伸 康 慶 茄 那 麻 香 論
 生 未 華 菜 威 華 ね 恵 晶 地 里 佑 美 夢 幸 和 幸 樹 穂 圀 也 哉 洋 光 汰 仁 人 奈 凜 凜 士

多 多 武 瀧 高 須 鈴 鈴 杉 杉 白 島 重 佐 佐 佐 佐 佐 佐 佐 佐 佐 々 作 坂 酒 齊 今 今 近 小 小
 地 田 田 澤 橋 田 木 木 原 田 幡 田 田 野 藤 藤 藤 藤 藤 藤 藤 木 田 爪 井 藤 部 野 藤 松 林
 健 政 滉 奈 良 侑 貴 悠 璃 佳 稜 佑 眞 信 拓 伸 亜 宏 勇 聡 光 棕 菜 遙 幸
 次 輝 太 七 輔 希 優 博 斗 菜 凱 奈 太 徹 紀 子 浩 真 次 駿 夢 常 平 斗 太 翼 明 太 美 香 広

古 布 福 府 広 平 一 樋 東 原 林 濱 芳 沼 西 西 西 新 鍋 中 中 永 部 德 寺 円 辻 塚 塚 田 谷
 川 施 田 川 瀬 井 森 口 出 名 賀 田 村 谷 尾 津 島 野 野 江 田 本 島 谷 本 本 西 口
 千 あ 夏 将 隼 伸 絵 真 翔 智 美 奈 温 和 翔 友 陽 卓 亜 優 明 芳 成 洗
 尋 ゆ み 純 愛 吾 良 響 哉 梧 司 梨 汰 樹 憂 希 姫 子 晃 凌 太 祐 洋 耶 斗 恵 樹 貴 冠 二



※写真は平成26年成人式・成人のつどいのものです

室 棕 宮 三 南 三 三 松 増 牧 卷 前 堀 星
 井 代 野 室 崎 浦 井 子 田 田 崎
 志 公 亜 慶 和 は 大 亮 愛 真 棕 祐 稜 沙 也
 織 貴 美 太 馬 か 将 治 弓 実 太 奈 弥 加

我 若 吉 吉 横 山 山 山 山 山 守 桃
 妻 狹 田 田 田 西 田 田 下 口 内 内 井
 竜 裕 善 名 雄 佳 龍 和 正 芽 拓 雄
 斗 貴 正 奈 斗 奈 弥 哉 義 里 也 駿 基



成人者名簿は、町民み
 なでお祝いすることを目的
 に掲載しています。該当さ
 れる人は平成6年4月2日
 から平成7年4月1日まで
 に生まれた方々です。該当
 者で、ここにお名前が載っ
 ていない、本別町に住民登
 録のない場合でも式典にご
 参加いただけます。

成人者名簿

泉 石 石 石 石 猪 井 荒 安 阿 青
 原 黒 川 上 狩 内 達 蘇 砥
 漱 正 智 雅 し 綾 直 阜 有
 人 将 哉 樹 凌 等 美 也 月 沙
 遠 漆 梅 宇 宇 上 稲 伊 伊 伊 井
 藤 原 崎 見 見 田 村 藤 藤 藤 出
 雅 桃 伊 一 昭 琴 謙 夕 貴 大 あ
 大 子 織 馬 夫 美 汰 人 之 貴 ゆみ

成人 おめでとう ございます

平成27年
 町成人式・成人のつどい

とき 1月11日(日)
 午後1時～

ところ 中央公民館大ホール

内容 受付 午後0時30分～
 式典 午後1時～
 記念撮影 午後1時40分～
 成人のつどい 午後2時～

お問い合わせ先
 中央公民館内
 社会教育課社会教育担当
 ☎22-5111

式典は保護者や一般の人
 もご参観いただけますので、多く
 の町民の方々に20歳の門出を祝って
 いただきたいと思います

国民年金 コーナー

その153

新成人のみなさん おめでとうございます 20歳からの国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっていきます。

国民年金は、老後の生活保障だけではなく、万が一、病気やケガで障がいが残ったときや一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の人は、加入手続きは不要です)

加入の種類や保険料の納付方法は、加入者の職業などにより異なるため、次の3種類に分類されます。

第1号被保険者
 自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、アルバイト、学生など20歳以上60歳未満の人

第2号被保険者
 厚生年金や共済組合に加入している会社員、公務員など70歳未満の人

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人

保険料の納付方法

◎第1号被保険者

日本年金機構から送付される納付書で、各金融機関等で自分で納めます

※経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、学生納付特例制度・若年者納付猶予制度・保険料免除制度などがあります

◎第2号被保険者

会社や共済組合がまとめて納めています

◎第3号被保険者

個別に納める必要はありません。配偶者(第2号被保険者)の加入する年金制度が負担します

年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付記録などがこの番号で管理されます。

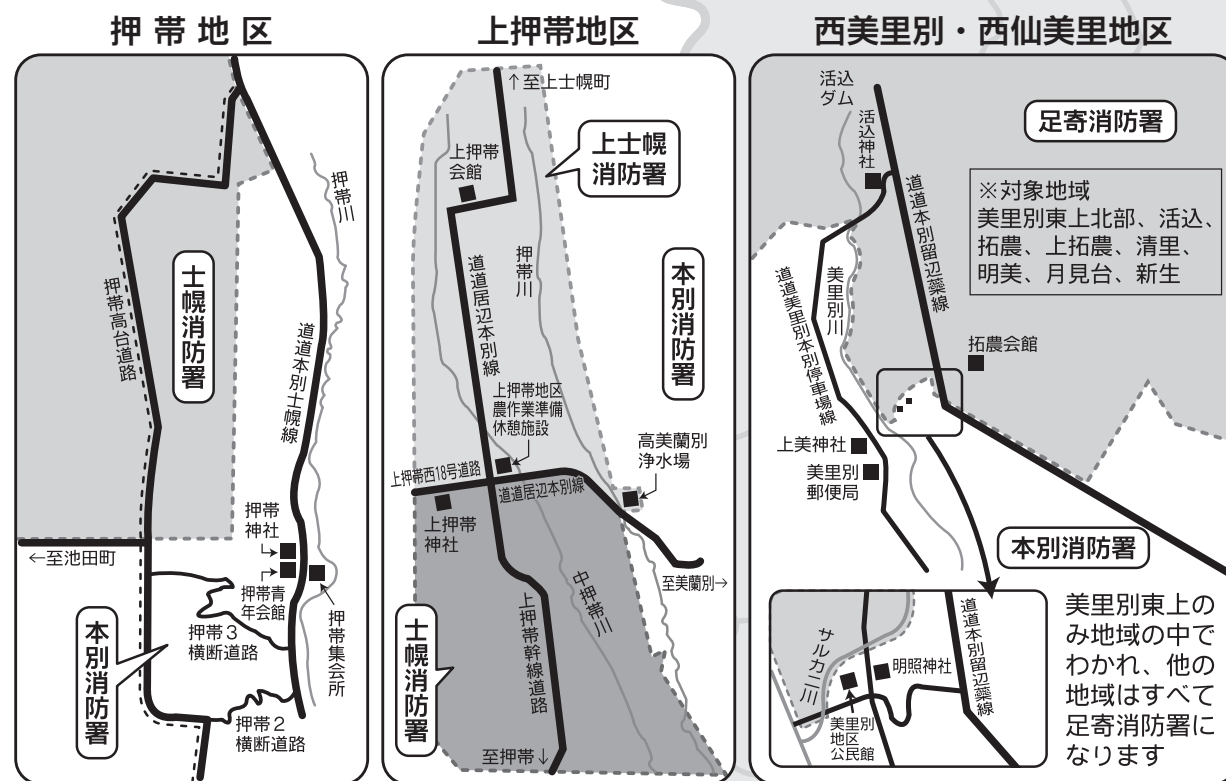
年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。



詳しくは
 住民課戸籍年金担当へ
 ☎22-81288

ひとつになります

平成28年4月1日から「とかち広域



この町の救急車が来ても、搬送についてはこれまで同様の対応となります。また、現在本別消防署で行っています専門病院への直接搬送についても同様です。ただし、緊急に措置をほどこさなければ、生命に危険が及ぶ症状の患者については、直近の病院への搬送となります。

消防団については町の組織となり、予消防などの活動範囲はこれまでと変更はありません。今後より一層、住民の生命と財産を守るといふ責務を果たすため、これまで以上に消防体制の充実を図りますので、町民皆様のご理解とご協力をお願いします。



救急車の搬送について

これまで、火事や救急のために119番通報した場合、本別消防署において受信していましたが、広域化に伴い、119番をダイヤルした場合、とかち広域消防事務組合に設置される高機能指令センター（帯広市）が受信することになります。

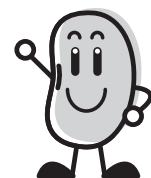
高機能指令センターでは、通報相手の位置等が表示され、通報現場の管轄する消防署に速やかに指示を出すことができるシステムを構築し、これまでと変わらぬ対応がとられます。

119番の受信先が変わります

「とかち」の消防体制

消防事務組合」が運用を開始します

主な変更をお知らせします



消防車や救急車が 直近の消防署から出動

消防署に通報される事態は基本的に一時を争うことが多いと思います。そこで、消防が広域化されることにより、災害現場から一番近い消防署からの出動を基本とし、出動区域を見直すことにより、現場到着時間の短縮を図ります。

これにより、火災現場に先着する消防隊の放水開始が早められ、火災の延焼拡大が阻止でき、また、救急隊等が一刻も早く現場に到着し、傷病者への救命処置に着手することにより、救命率の向上が図られます。

各地域における消防は、住民の生命、身体および財産を守るといふ責務を果たすため、これまで消防体制の充実に努めてきています。

しかし、急速な少子高齢化の進行に伴う人口減少や住民ニーズ、災害、事故の多様化など消防を取り巻く環境は、大きく変化をきています。

このような状況の中、その責務を十分果たしていくために、十勝における市町村の圏域を取り除き、これまで以上の効率的・効果的な消防体制の構築を図るため、平成28年4月1日から消防体制が「池北三町行政事務組合」から「とかち広域消防事務組合」に移行します。

十勝の消防体制が一本化されることに伴い、消防・救急の出動態勢の一部や緊急の通報受信先が変更になります。

本別町では、次の地域が見直されます

見直される地域	直近の消防署	最大短縮時間
美里別東上北部、活込、 拓農、上拓農	足寄消防署	8分
清里、明美、月見台、新生		12分
上押帯南部・押帯南西部	士幌消防署	8分
上押帯北部	上士幌消防署	16分

※見直し地域については、左上の地図をご参照ください

問い合わせ

本別町役場総務課 ☎22-2141
本別消防署 ☎22-2007

第12回 障がい者週間

記念事業



①創作劇の様子
②創作劇を見つめる来場者
③④同ネットワークほんべつ加盟団体が、食べ物や小物を販売

ムーブあひる創作劇で、成年後見制度を紹介

第12回障がい者週間記念事業（チャレンジド・ネットワークほんべつ主催＝新津和也会長）が12月6日、「チャレンジ～みんなで参加して楽しもう！」をテーマに中央公民館で開催されました。

今回の創作劇は、「後見だよ！全員集合!!」と題し、本別町市民後見人の会「えがおの輪（藤井勝敏会長）」会員19人が脚本から演出、出演を担当。10月から全13回の練習を重ね、認知症のお年寄りが悪徳商法により高額な商品を買わされてしまった場合でも、「後見人がついていればクーリングオフ期間が経過していても契約を取り消すことができる」と成年後見制度のメリットを楽しくわかりやすい言葉で伝えました。

会場では、同ネットワーク・ほんべつ加盟の10団体などが、本別高校野球部員16人やボランティアクラブかめ会員4人の協力のもと、カレーライスやクレープなどの食べ物を販売したほか、子ども向けの昔遊び・縁日コーナーなど多彩な催しも行われ、約230人の来場者が劇や食事を楽しみながら障がいや成年後見制度への理解を深めました。

いきいきほんべつ

ふれあい祭り



①鉢花販売が来場者を出迎え ②会場いっぱい、各団体のPRコーナーが設置されました
③健康食品を紹介 ④身体年齢測定に挑戦 ⑤絵本の読み聞かせに、子供たちは夢中
⑥缶バッジ作成体験！ ⑦抽選会で番号に耳を傾ける参加者

個人、団体の活動に理解深め、交流

いきいきほんべつふれあい祭り（実行委員会主催＝新津直子実行委員長）が11月22日、「次世代へつなぐ学びのネットワークづくり」をテーマに中央公民館で開催されました。

会場では、町内で活躍する33団体・個人が鉢花や新鮮野菜の販売のほか、手作り品などのフリーマーケット、健康・生活に関する相談、人形劇上演、缶バッジ作成体験など、日ごろの活動を紹介するさまざまな催しを実施。本別産のみそ、納豆などの格安販売も人気を集め、そば、うどんの食べ物コーナーには行列ができました。さらに今回は新企画として、会場内で買い物をしたりアンケートに回答した人を対象とした抽選会も行われ、キレイマメ商品や野菜など各団体おすすめの商品が当選者へプレゼントされました。

会場を訪れた約1,000人の来場者は、各コーナーの出店者らと交流しながら地域の活動に理解を深め、にぎわいのひとときを楽しみました。

子育てを地域でサポート

すきやきたいは相互援助制度です

「子育ての手助けをしてほしい」
「子育てのお手伝いをしたい」
すきやきたいは、その思いをつなぎ合わせる活動です。
依頼会員（子育ての手伝いをしたい人）と提供会員（子育てのお手伝いをしたい人）がお互いに助けたり、助けられたりしながら子どもの成長を喜び合える活動を行っています。

主な活動（援助）の内容

- ・保護者の病氣、介護、育児疲れ、買い物、冠婚葬祭、児童の病後時回復期における一時的な子どもの預かり
- ・学校・保育施設等開設時間前・後の子どもの預かりおよび送迎
- ・産前産後の生活援助
- ・双子、三つ子、病弱者家庭への訪問援助 など

ご利用には登録が必要で、本別町にお住まいの人であればどなたでも会員登録ができます。お気軽にご利用ください。

※詳しいことについては、子ども未来課または子育て支援センター（☎22-8811）までお問い合わせください

「本別町地域子ども会育成連絡協議会」 所有の備品をお貸しします

本別町地域子ども会育成連絡協議会（久能利率会長）では、町内各自治会子ども会等で青少年の健全育成を目的とした、行事およびイベントを開催する際に、同会所有の備品を貸し出します。

- 貸し出し備品 焼き台、綿あめ機、ポップコーン機、射的ライフル、缶バッチマシーン
- 貸し出し対象団体 町内地域子ども会、自治会、非営利団体
- 申し込み先 本別町地域子ども会連絡協議会事務局（役場子ども未来課）まで事前に申し込みください



焼き台



綿あめ機



缶バッチマシーン

問い合わせ

子ども未来課子ども・子育て支援担当 ☎22-8130

教育目標

力行 力いっぱい学ぶ生徒
方正 真面目に考え行動する生徒
錬磨 身も心も鍛える生徒

「ほんべつ学びの日」～4つの風の中で～
地域と共に歩み、地域の風が行き交う学校づくり

卒業生10000号記念事業『記念講演会』は、3月8日（日）午後6時30分、中央公民館で開催予定です。講師は本別中学校に在籍していたことがある岩田公雄さん（読売テレビ特別解説員）です。ぜひご来場を！



各学校の手作りページ HELLO 本別中学校



校内意見発表大会



元気に全員完走・完歩



新体制で決意新たに



「頑張りました」



合唱コンクール、心一つに



小西由稀氏



元気くんも参加

税の作文で 池田税務署長賞を受賞 11 21

平成26年度中学生の「税の作文」(全国納税貯蓄組合・国税庁主催)で入選した勇足中学校(上田禎子校長・19人)3年生の鈴木愛菜さんの表彰が11月21日、同校で行われ、佐藤英一十勝池田税務署長が、賞状と記念品を手渡しました。この作文には池田税務署管内の3校から56編の応募があり、池田税務署長賞を受賞した鈴木さんは「賞をもらってうれしい」と喜びを語りました。



自分の将来を イメージ 11 21

本別中央小学校(帰山孝美校長)6年生45人を対象とした「ふるさと先生の出前授業～ようこそ!先輩・しごと編」が11月21日、同校で開かれました。講師は同校を1998年に卒業し、現在帯広百年記念館の歴史専門学芸員である大和田努さん。大和田さんは、自身が子どものころから好きだった歴史の勉強が今の職業につながっていることを語った上で、「何かに関心を持っていれば、きっとそれが将来につながる」と述べ、児童らは熱心に耳を傾けながら自分の将来についてイメージをふくらませました。



生徒100人が 交通安全を呼び掛け 11 25

本別中学校(山口弘康校長)生徒会生活委員会による交通安全街頭キャンペーンが11月25日、北8丁目ふれあい公園で行われました。キャンペーンに先立ち、本別警察署内で佐々木裕作署長が同委員会の宮口松林委員長、志賀紗梨奈副委員長へ1日警察署長を委嘱。同公園では委嘱を受けた警察官姿の2人や元気くん、ボランティアの生徒など約100人が道行くドライバーへポケットティッシュ50個を手渡したほか、交通安全の旗を振りながら安全運転の徹底を呼び掛けました。



全国目指して頑張ります 11 26

十勝の予選を勝ち抜き、第29回北海道スポーツ少年団剣道交流大会(11月29日・30日開催、札幌市)に出場する野崎将秀さん(本別中3年)が11月26日、町教育委員会を訪れ、中野博文教育長に全道大会出場を報告しました。野崎さんは、「全国大会に繋がる最後の大会。優勝して全国に行けるよう頑張りたい」と力強く意気込みを語り、中野教育長は「大会当日までにしっかりと調整して試合に挑み、優勝目指して頑張ってください」と激励しました。



全道大会では、男子個人ベスト8へ進出し、健闘しました。

空き家の利活用や高齢者 生活支援の検討委員会を発足 11 28

町内の空き家を利活用し、高齢者の住宅や生活支援などを総合的に検討する第1回本別町高齢者等住まい・生活支援検討委員会が11月28日、総合ケアセンターで開催されました。会議の最初に農協や商工会など町内関係分野の有識者17人に高橋正夫町長から委嘱状を交付。続いて町担当者から厚生労働省の補助を受けて実施する本事業の検討事項や事業概要などの説明が行われました。本事業では、今後、自治会長や民生委員の協力により空き家の実態把握を行い、所有者の意向調査などを経て空き家バンクとしてホームページを構築し、高齢者への住宅提供や買い物、除雪など日常生活の支援策を検討していきます。



クリスマス気分を満喫 12 6

本別プラスアンサンプル(唯野靖紀会長)第27回クリスマスコンサートが12月6日、中央公民館で開かれました。出演した同プラスアンサンプルの団員24人は、トナカイの帽子やサンタの衣装を身にまとい、クリスマス気分を盛り上げる演出をしながら、定番のクリスマスソングを含む全13曲を演奏。プレゼント抽選会や本別ジュニアプラスアンサンプルとの共演なども行われ、会場を訪れた多くの来場者は豊かな音色に聴き入るとともに、楽しいひとときを過ごしました。



一粒ずつ丁寧に… 豆アートを完成 12 7~21

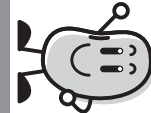
本別町商工会青年部(岡崎慶太郎長)による豆アート作成会が12月7日から21日までに7回、アースホールで行われました。これは、1月31日に実施される本別初のイベント「豆まかナイト」の関連事業で、町内の子供たちに豆と親しみながら本別への愛情を育んでもらうもの。参加した小学生や幼児らは、自分で考えたイラストや元気くんなどを30センチ四方の板に下書きし、その上に小豆や金時、黒豆など10種類の豆を一粒ずつ丁寧に貼り付け、豆の色を生かした個性あふれる作品を完成させました。完成した作品は、豆まかナイトのイベントで展示、表彰された後、町内商店や事業所に飾られます。



行政相談委員制度に ついて学ぶ 12 9

第8回義経本別教室が12月9日、中央公民館で開かれました。今回は、釧路行政評価分室職員3人と町行政相談委員の菊地利昭さんによる行政相談出前講座が行われました。最初に同委員制度を説明するDVDが上映され、続いて同分室職員や菊地委員より行政相談により、解決された事例や相談方法、日ごろの相談活動の話があり、参加した26人は気軽に相談できる行政相談委員制度について学びました。





楽しいクリスマス会 12 15

家庭教育支援事業「なかよし」によるクリスマス会が12月15日、子育て支援センターで開かれました。参加した33組76人の親子たちは、クリスマスソングを歌ったり、大型紙芝居やエプロンシアター、ボードビルなどを楽しんだほか、最後に登場したサンタクロースからプレゼントを受けとり、記念写真を撮るなど一足早いクリスマス気分を味わいました。



チームメートと協力し、高得点狙う 12 11

ゆうゆうサークル（山田英雄運営委員長）カローリング体験会が12月11日、勇足小学校で行われました。参加した同サークルの児童40人は、初めに町教育委員会職員よりカローリングのルールやストーンの投げ方などの説明を受けた後、8チームに分かれ、チーム対抗の熱戦を展開。チームメートと話し合いながら、約9メートル離れたポイントゾーン目がけ、丁寧な手つきでストーンを走らせ、高得点を獲得すると歓声を上げ喜び合っていました。



おいしいおもちをぺったんぺったん

12 10・11

仙美里保育所もちつき会が12月10日、同保育所で、本別カトリック幼稚園（岩渕つた子園長）もちつき会が12月11日、同園で開かれました。子供たちは、本別もちつき保存会十五夜会（菅原信子会長）会員の協力のもと、重たいきねを持ち上げお友達の「ヨイショ！ヨイショ！」の掛け声に合わせてぺったんぺったんとおもちをつき、でき上がったおもちをきな粉やあんこもちなどにしておいしくいただきました。

この他、町老人ホームでも12月11日、同会の慰問によりもちつき会が行われ、同会会員と入所者が一緒におもちをつきながら交流しました。



本別カトリック幼稚園もちつき会



老人ホームもちつき会

ボールやブロックもプレゼント

仙美里保育所もちつき会は、斉藤井出建設親睦会（倉川慎彌会長）の地域貢献事業として行われ、今年で10回目となりました。同親睦会からはもち米などの食材の提供があったほか、ボールやブロックが同保育所にプレゼントされました。



仙美里保育所もちつき会

地域あげて防犯 12 15

本別警察署（佐々木裕作署長）による歳末警戒パトロールが12月15日、町内で実施されました。同署内での出動式で佐々木署長が「町民の皆さんが事件事故に遭わず新しい年を迎えられるようパトロールをお願いします」とあいさつした後、同署前から警察車両5台と町青パト隊3台が出動。続いて警察署員や自治会自主防災組織、町生活安全推進委員会会員など約80人が2班に分かれて徒歩で出発し、商店街を中心に道行く人たちへ防犯啓発チラシなどを手渡ししながら防犯を呼び掛けました。



カラフルリース、完成！ 12 13

ほんべつ学第4回冬の講座「ふるさとクラフト～森からのおくりもの」が12月13日、中央公民館で開かれました。参加した15人は、本別町女性林業グループ「ももんがの森林」会員および十勝森林室足寄事務所の職員より森林の働きなどに関するお話を聞いた後、本別の森で採集されたヤマブドウのつるやトドマツの枝、ドングリや松ぼっくりなどを使い、クリスマスリース作りに挑戦。カラフルな鈴やドライフラワーなども組み合わせながら思い思いのリースを完成させました。同講座の全4回に参加した



仙美里小学校1年の太田優季さんは、「ほんべつ学では今日のリース作りが一番おもしろかった」と話し、笑顔を見せていました。

地域との交流を深める

12 11

町老人ホームと向陽町自治会（山田鶴雄会長）会員21人との交流会が12月11日、同施設で開かれました。これは、老人ホームの仕事について知ってもらい、地域の皆さんに還元していきたいとの趣旨から開催。同職員より施設内の設備や日ごろの介護業務の内容を紹介したほか、日常生活で「身体の不安や住宅環境など生活に困ったことがあった場合に気軽に相談してください」と話しました。その他、ゲーム大会やお茶会などで地域との交流を深めました。



みんなの健康

365



フットケア してありますか？

- 足は全身の健康状態を知ることができる窓、長年の生活習慣とともにさまざまな足のトラブルが増加しています。また、足や足の爪は身体を支えるという大切な役割を持っています。そのため足や足の爪のトラブルがあると、下肢機能が低下し転倒しやすくなるのが分かってきました。特に高齢者に起こりやすい転倒、骨折を予防するためには足の爪切りや足浴など、日ごろの足全体の手入れ（フットケア）がとても大切になります。
- ・巻き爪、爪が内側に巻いた状態になり、指の肉に爪が食い込んで痛みを起こします
 - ・爪の肥厚、爪が老化することにより肥厚し、悪化すると変形することもあります
 - ・爪白癬（水虫）、爪が肥厚し、黄白色になり悪化すると爪が変形します
 - ・皮膚のトラブル
 - ・皮膚のひび割れ（乾燥）
 - ・タコ、ウオノメ
 - ・入浴、足浴で日ごろのフットケアをしましょう。
 - ・温浴により血行がよくなります
 - ・皮膚が柔らかくなり、角質をとりやすくします
 - ・皮膚を清潔にします
 - ・皮膚の適度な保湿を保ち、乾燥、荒れなどを避けることができます
 - ・皆さんも、自分の足でいつまでも歩けるようにフットケアを心がけてみてはいかがでしょうか。

本別町特別養護老人ホーム
主任看護師 井本敦子

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育つねー！



南4丁目
富川 颯 (真理ママ)



北8丁目
鈴木 遥 (樹里ママ)



美里別高東
佐藤 あいり (彩乃ママ)



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

ほんべつフリーライフで

ほんべつフリーライフは、障がい者の就労などを支援する団体として活動しています。

今年度の取り組みとして、障がいを持たれた方が気軽に集い、地域の人たちと交流する場「地域食堂まんてん」を開設します。

準備が出来次第、詳細を改めてお知らせしたいと思います。活動に興味のある方、障がい者支援のご相談などはお気軽に右記までご連絡ください。

- ▶ところ 本別町北1丁目
ほんべつフリーライフ事務所
(斎藤井出建設社屋跡)
- ▶連絡先 ☎ 28-0099
- ▶地域食堂「まんてん」1月20日オープン
開店時間
月、火、水、金の10:00から事務所は開いています。食事は11:30から提供します。
メニュー (1日1品の日替わり限定20食！)
①手打ちそば ②カレーライス ③定食 ④豚丼
各メニュー¥500で提供。
食事以外にもコーヒーなどの飲み物も提供します。
- ▶来年度、就労支援継続B型事業所も開設予定です。

ご寄付ありがとうございます

平成26年11月16日から12月18日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★本別町中央公民館指定
絵画 1点 南2丁目 塚谷信一郎
- ★図書購入指定
金200,000円 南2丁目 岡崎 勉
- ★中央保育所用備品購入指定
金50,000円 月見台 福地 克也

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付

各 金10,000円	東京都	本 橋 隆 史
… 神奈川県 石 渡 啓 介	神奈川県	鷹 野 和 美
滋賀県 佐々木 裕	静岡県	鈴 木 健 司
兵庫県 長谷川弘之	東京都	高山慎太郎
神奈川県 吉 川 欣 吾	兵庫県	長谷川和弘
東京都 武 藤 高 義	栃木県	齋 藤 淳 夫
東京都 大多和幸子	東京都	坂 下 桂 一
金30,000円	徳島県	吉 見 勝 之
金50,000円	東京本別会	新 津 悦 男
金150,000円	帯広市	山 下 琢 也
計 金600,000円		匿 名 56人

銀河ホストライズ

足寄町

雌阿寒スキーハイキング & スノーシューレッキング

歩くスキーとスノーシューで、冬の阿寒国立公園雌阿寒温泉・オンネトー地区の自然観察と森林浴を体験します。終了後は温泉で休養します。

□とき 2月8日(日)
午前10時

陸別町

第34回 しばれフェスティバル

今年のしばれフェスティバルも盛りだくさんの企画で皆様をお待ちしております。ぜひご来場ください。

□とき 2月7日(土)
8日(日)

□ところ 陸別町イベント広場
(陸別町宇遠別)

□ところ 雌阿寒温泉前集合

※足寄町から送迎バスをご利用の方は、午前8時55分までに足寄町民センター前に集合してください

□定員 スキーハイキング、スノーシューレッキング 各25人

□参加料 1人 1000円

□その他 昼食、入浴用具をご持参ください。昼食時には温かい豚汁を用意します

□申込先・詳細 あしよる観光協会
☎ 25-6131

□内容

よしもとお笑いステージショー、ご当地アイドルライブショー(フルーティー)、しばれ花火、キャラクターショー、大抽選会 ほか

□問い合わせ

・陸別町役場産業振興課
☎ 27-12141 内線135

・しばれフェスティバル実行委員会ホームページ(しばれフェス)で検索)ご確認ください

本のある暮らし

166

戸籍のまど

お誕生

11月後半から
12月前半の
届出分

舟山陽翔くん 和史さん 11/17 北8丁目

西久保雪姫ちゃん 大介さん 12/1 美蘭別

ご結婚

(久司和真さん 南4丁目
野澤紗由さん 芽室町(後藤伸治さん 帯広市
梅津知代さん 拓農

おくやみ

山岡榮助さん 85歳 11/11 上仙美里

佐野弘さん 81歳 11/15 緑町

泉野昭一さん 84歳 11/17 南2丁目

太田秀雄さん 87歳 11/22 東町

村本辰雄さん 86歳 11/24 チエトイ2

渡辺和江さん 67歳 11/28 緑町

山崎健一さん 70歳 11/28 仙美里元町

栗原定雄さん 72歳 11/28 仙美里元町

安藤武雄さん 89歳 12/6 柏木町

岡本貞子さん 82歳 12/7 押帯

荒哲朗さん 82歳 12/7 美里別東中

森伊三雄さん 70歳 12/9 北7丁目

武市榮さん 86歳 12/11 勇足西1

松下信明さん 85歳 12/11 北7丁目

荒木はつねさん 96歳 12/11 美里別東中1

わたしたちのまち

前月比

人口 7,759人(-18)

男 3,818人(-12)

女 3,941人(-6)

世帯数 3,764戸(-3)

〔11月末日住民基本台帳〕

これからの人生を豊かに

～若い人に贈る読書のすすめ～

現代の若者は、ほんとうに本を読まないのでしょうか？ デジタル情報の世代には、本は必要ないのでしょうか？

情報の受け取り方はさまざまですが、本だからこそ伝わるもの、読書から広がる世界があります。ちょっと立ち止まって本のページをめくってみませんか。

今、本別町図書館が若い人に読んでほしい「とっておきの1冊」は、この本です。

『わたしはマララ～教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女～』

マララ・ユスフザイ+クリスティーナ・ラム／著
金原瑞人+西田佳子／訳

2014年、史上最年少でノーベル平和賞を受賞した16歳の少女の手記。著者はパキスタンでイスラム武装勢力に銃撃されたものの、奇跡的な回復をとげ、国連本部で教育の大切さを訴える演説を行いました。「ひとりの子ども、ひとりの教師、1冊の本、そして1本のペンが世界を変える」。世界中が注目する話題作です。



本別高校図書局では、POPづくりを通して「おすすめ本」の魅力を発信する活動を始めました。



広がれ-
読書の輪!

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称：ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112